

令和5年度（2023年度）

管理事業名	広報事業				総合計画 の体系	大綱 1	人権・市民自治		
						政策 2	市民自治によるまちづくり		
						施策 1	情報共有の推進		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 2	総務部	(項) 1	総務管理費	(目) 3	広報費		
部局名	総務部	予算執行 所属	広報課						
事業の目的と概要 広報事業は、適切な情報発信により快適で安全な市民生活の構築を図るとともに、市政や市民活動への関心を高める。 主な事業内容は以下のとおり。 ・ 広報紙「市報すいた」（A4冊子）の発行・配布。視覚障がい者向けにデジ版、CD版、点字版を発行。 ・ ホームページやSNS（X、LINE、Facebook）を活用した情報発信。 ・ 生活べんり帳「くらしの友」（A4冊子）の発行・配布。視覚障がい者向けにデジ版、CD版、点字版を発行。 ・ 映像コンテンツを制作しYouTubeで配信。									

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指 標 の 定 義
公式SNSの登録者数	人	78,056	82,759	91,898	吹田市公式X・LINE・Facebookの登録者の合計
公式SNSによる情報発信数	件	1,569	1,081	959	吹田市公式X・LINE・Facebookの情報発信数の合計
公式YouTubeの視聴回数	回	694,404	705,917	414,729	吹田市公式YouTubeチャンネルの動画視聴回数の合計

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】公式SNSの登録者数についての評価 市報やホームページで各種SNSを紹介することに加え、LINEの受信設定機能を活用した登録者のニーズに合わせた情報発信を行った結果、登録者が増加した。</p> <p>【成果指標2】公式SNSによる情報発信数についての評価 市公式のLINEやX、Facebookで緊急情報や各種イベント情報などの情報を発信したが、新型コロナウイルス感染症の取扱いの変更より全体の発信回数は減少した。</p> <p>【成果指標3】公式YouTubeの視聴回数 コロナ関連動画や大きな注目を得たコンテンツの公開により一時的に視聴回数を増やしてきたが、新型コロナ感染症の落ち着きにより、視聴回数が減少した。</p> <p>【財務情報に基づいた評価】 ホームページ管理システムの更新完了に伴う物件費の減少から、市民1人あたりのコストが102円減少した。</p>	
--	--

III 課題と今後の取組

<ul style="list-style-type: none"> ・公式SNSについては、引き続き必要な情報発信と発信内容の充実に努める。 ・公式Youtubeに配信する映像コンテンツについては、市政に関わる情報等を適宜配信するよう取り組む。 	
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	7,103	7,046	△57
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	7,103	7,046	△57
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
事業用資産	-	-	-	固定負債	64,061	65,196	1,135
土地	-	-	-	地方債	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	長期借入金	-	-	-
リース資産	-	-	-	退職手当引当金	64,061	65,196	1,135
建設仮勘定	-	-	-	リース債務	-	-	-
無形固定資産	40	40	-	その他固定負債	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	負債の部合計	71,164	72,241	1,078
土地	-	-	-	純資産	△71,124	△72,201	△1,078
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-	純資産の部合計	△71,124	△72,201	△1,078
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	40	40	-	負債及び純資産の部合計	40	40	-

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	1,929	1,803	1,430	△374
府支出金(経常費用充当)	952	893	705	△188
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	7,400	7,206	8,114	908
経常収入 小計(a)	10,282	9,902	10,249	347
給与関係費	99,694	90,578	84,913	△5,665
物件費	131,885	164,734	123,661	△41,073
維持補修費	31	26	6	△21
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	426	398	338	△60
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	7,084	7,103	7,046	△57
退職手当引当金繰入額	14,869	△4,160	4,497	8,657
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	253,989	258,679	220,460	△38,219
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△243,708	△248,777	△210,211	38,566
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△243,708	△248,777	△210,211	38,566
一般財源充当額	235,216	258,592	209,133	△49,459
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△8,491	9,815	△1,078	△10,893

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	10,282	9,902	10,249	347
行政サービス活動支出	245,498	268,495	219,382	△49,112
行政サービス活動収支差額	△235,216	△258,592	△209,133	49,459
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△235,216	△258,592	△209,133	49,459
一般財源充当額	235,216	258,592	209,133	△49,459
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特長的な事項

勘定科目等	特長的な事項
【PL】物件費	R4年度はCMS更新にかかる費用30,800千円等、限定的な増加があった。一方、R5年度は広報番組事業の廃止により委託料が減少したため、両年度の差額がより大きいものとなった。
【PL】給与関係費	R5年度について、年度の途中で正職員が1名減となったため、R4年度より低い金額となった。

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
市民1人	コスト	670円	678円	576円
	実績	378,781人	381,238人	382,336人
	コスト	円	円	円
	実績			

分析内容
市民1人にかかる広報事業の費用。
3月31日現在の吹田市人口で算出している。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	91,800	1,739	10.80
会計年度任用等	4,655		
特別職非常勤	-		
合計	96,455		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		95.8	96.3	95.3	△1.0